



# 山梨県立 甲府第一高等学校



所在地 〒400 - 0007 甲府市美咲二丁目13番44号  
 電話 055 - 253 - 3525  
 F A X 055 - 253 - 3527  
 U R L <http://www.first.kai.ed.jp/>  
 E-mail [info@first.kai.ed.jp](mailto:info@first.kai.ed.jp)  
 創立 明治13年10月23日  
 課程 全日制 普通科・探究科  
 利用交通機関 JR甲府駅徒歩17分  
 山梨交通バス一高前下車徒歩2分  
 教員数 56名  
 生徒数 832名

学科名	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
普通科	105	96	90	105	99	97
探究科	32	48	36	46	38	40

## 文化の香りがする懐の深い進学校

本校は創立138周年を迎える県内で最も歴史のある高校です。一高教育の根幹を示すものとして、昔から伝わる「校是」があります。この校是の下、「**大志をはぐくむ学校づくり**」と「**魅力と活力ある学校づくり**」を推進し、バランスのとれた人間形成を目指しています。学習面はもとより部活動や学校行事など、「学校生活のあらゆる場面で個人の資質を高め、豊かな可能性を伸ばすこと」が一高の姿勢であり、また誇りでもあります。強い精神力と、社会のため、人のために尽くす行動力を身につけた生徒の育成が一高の伝統となっています。

**校 是**

**贊 天 地 之 化 育**  
(天地の化育をたすく)

**苟日新、日日新、又日新**  
(まことに日に新たに、日に日に新たに、また日に新たなり)

**Boys, be ambitious!**

## 特色ある教育課程 ~55分授業~

本校は二学期制を採用しています。標準より長い55分授業を1日6時間実施することによって、無理なく効率の良い教育課程を編成しています。数学、英語では習熟度別学習を、その他多くの授業で少人数学習を実施しています。

また学校全体で「**学力向上推進事業**」に取り組み、アクティブラーニングを積極的に取り入れた授業改善やバランスよい定期試験の配置など、生徒にとって常により良い改善に努めています。他にも学習計画記録表「**日新**」を用いた指導や、職員室の質問コーナーなど、個に応じた細やかな学習サポートを展開しています。土曜学習、長期休業中の学力増進講座、宿泊学習会、オーストラリア短期研修などの学習の機会があり、粘り強く指導を受けて進路実現を果たした生徒がたくさんいます。

## 普通科 ~学力の充実を目指す~

普通科は、1年次には共通の科目を学習し、2年次から文系、理系に分かれ、様々な選択科目から、一人ひとりの進路実現に最も適した科目を選択して学習します。習熟度別学習により、ハイレベルな応用力を育成し、幅広い進路に対応しています。総合学習では「**新書読書とロジカル・ライティング**」などの新しい取組も行い、論理的思考力や論理的な文章を書く力、プレゼンテーション能力等を育成しています。

## 探究科 ~グローバル人材を育てる~

探究科は、グローバルな視点で様々な課題を探究したい生徒を対象に、理系文系にかかわらず、国際的視野や論理的思考力及び、英語によるコミュニケーションやプレゼンテーション能力を育成し、将来的に社会に有為なグローバル人材を育てるために設置されました。探究活動を取り入れた学習を進め、探究テーマは生徒の興味を軸に、自然科学から人文社会まで幅広いものを想定しています。特に2年次からは「**科学探究コース**」と「**社会探究コース**」に分かれて、より密度の濃い探究活動を行っていきます。物事を論理的に思考し、英語を自由に活用しながら表現できる生徒の育成を目指します。

## 将来を見つめるキャリア学習

「将来の在り方、生き方を常に意識し、より深い進路意識を持つ」をテーマに、一人ひとりの自己実現に向けて次のようなキャリア学習を進めています。

- 1 総合的な学習の時間での学問研究や職業研究
- 2 大学出前講座
- 3 DRP (ドリームリアルプラン)
- 4 同窓生進路講話
- 5 東大金曜特別講座

同窓生による講話は、優れた卒業生を輩出してきた本校ならではのものです。職業選択の動機や専門的な話を聞くことで、学習への意欲を高める機会となっています。また同窓会の記念事業により、個人用ブース・冷暖房完備の自習室が設置されています。本校独自の奨学金や日新基金もあり、3万6千名の同窓生も生徒の学習や多様な活動を後押ししています。

## 大学合格状況 (平成29年度 \* 過年度生も含む)

### 主な国立大学

北海道・東北・福島・群馬・宇都宮・埼玉・千葉・電気通信・東京外国語・東京学芸・東京農工・横浜国立・新潟・上越教育・富山・金沢・山梨・信州・静岡・岐阜・愛知教育・名古屋・京都・大阪・山口・愛媛・高知・九州・九州工業・高崎経済・群馬県立女子・首都大学東京・新潟県立・山梨県立・都留文科・静岡県立・静岡文化芸術・長野・諏訪東京理科・大阪府立・鳥取県立・大分看護科学・名桜など

### 主な私立大学

獨協・青山学院・亜細亜・桜美林・大妻女子・学習院・北里・杏林・慶應義塾・工学院・国際基督教・国士館・駒澤・実践女子・芝浦工業・上智・昭和・女子栄養・成蹊・成城・専修・玉川・中央・津田塾・帝京科学・東京家政・東京経済・東京女子医・東京電機・東京農業・東京薬科・東京理科・東邦・東洋・日本・日本女子・日本体育・フェリス女・法政・武蔵野・明治・明治学院・明星・早稲田・日本薬・文教・神奈川・関東学院・京都外語・同志社・立命館・関西学院・健康科学・山梨英和・山梨学院など

## みなぎる「自主自律の精神」

本校では「生徒自治会」を中心として学園祭(一高祭)が行われています。生徒は合唱・ダンス・演劇などのハイレベルなクラス発表や、体育競技、クラス展示に自主的に取り組んでいます。



また、部活動も盛んで、部活動の数は県下随一を誇ります。多くの生徒が積極的に活動を行い、県内外の各種大会で成果を収めています。



## 部活動の主な実績 (平成29年度)

<b>アジア大会</b>	陸上部(トライアスロン男)4位
<b>インターハイ</b>	アーチェリー部 山岳部女子 水泳部 スケート部(フィギュア)出場
<b>全国総文祭</b>	美術部 新聞部 文学部 ア・カペラ部 (以上、文化連盟賞受賞)
<b>全国大会</b>	放送部 文学部 弦楽部 書道部 美術部出場
<b>関東大会</b>	陸上部 水泳部 山岳部 空手部 弓道部 柔道部 ソフトテニス部 アーチェリー部 スケート部 写真部 吹奏楽部 ア・カペラ部 文学部出場
<b>県高校総体</b>	水泳部(男子背泳ぎ1位) アーチェリー部(男2位・女3位) スケート部(フット1位) 山岳部(女1位 男2位) テニス部(男3位) 陸上(男800m1位 女幅跳3位) 弓道部(男個人1位) 柔道部(女2位)
<b>県高校芸術文化祭</b>	放送部 美術部(以上 芸術文化祭賞) 新聞部(最優秀賞) 吹奏楽部 文学部 弦楽部 書道部 ア・カペラ部 箏曲部(以上 優秀賞) 写真部(奨励賞) 自然科学部(県教育長奨励賞)

## 伝統の「強行遠足」で大きな自信



本校の強行遠足は、昨年第91回を迎えました。また、長野県小諸市のご厚意により、第90回から信玄公築城として伝わる小諸城址「懐古園」の三の門(国重要文化財)が男子終着点となりました。「歩くことを通して自然に親しみ、大きく伸びやかな心を養うとともに自己の体力の限界に挑むことによって、日常では得られぬ貴重な体験を得る」ことを目的としています。近年は、健康教育・命の教育という側面も重視して実施しています。

生徒は「声を掛け、応援して下さる先生、保護者、先輩方の支えや協力があつたからこそ、強行遠足が完走できた。また、何かをやり遂げたというこの達成感は、今後の人生において大きな自信になるだろう。」と感想を寄せています。

平成4年度からは北海道の北見北斗高校との強行遠足交流事業も実施し、生徒の相互派遣を行っています。

## 主な学校行事

4月 入学式 応援練習	10月 強行遠足 新人戦
5月 生徒総会 高校総体 前期中間試験	11月 後期中間試験 高校芸術文化祭
6月 一高祭	12月 研修旅行
7月 生徒自治会選挙 学校説明会 野球応援	1月 センター試験激励会
8月 全国総文祭 インターハイ 探究科説明会 探究科宿泊学習会	2月 後期期末試験 如月の会(和の部披露) 山梨ブランドサミット (探究科公开发表会)
9月 前期末試験 サイエンスレクチャー	3月 卒業式 海外短期研修 球技大会